



# 新本っ子

学校通信 No. 16  
令和3年 7月発行  
新本小学校  
令和3年7月12日

【学校教育目標：豊かな人間性を持ち、実践力のある子どもを育成する】

**新** 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

## 水の大切さ学んだよ！ 4年生



4年生は、5日(月)の3・4時間目に社会科「健康なくらしと水道水」の学習を行いました。講師には新本在住で、「NP0法人水道おかやま」理事長の河崎正弘さん(本校学習ボランティア)をお招きし、世界の飲料水事情、日本・総社・新本の水道開始の歴史、安全な水道水給水のためのはたらき、使用後の水のゆくえなどを詳しく教えていただきました。授業では、水を薬(ポリ塩化アルミニウム)できれいにする実験や漏水検査の体験に特に興味深く取り組みました。授業後には「水をきれいにする実験が楽しかった。薬を混ぜると数分できれいになるのに驚いた。」「漏水検査の体験が楽しかった。すごい音でびっくりした。」「これからも家庭の水を大切にしたい。」といった感想があがっていました。普段の生活で当たり前で接している水(水道水)の確保のための工夫や大切に無駄なく家庭に送り届ける努力などについてを知り、健康なくらしを支える水道水についての理解を深めることができました。

## 正直な行い(7月5日)



おはようございます。今日は7月の品格目標の「正直」にちなんで、あるカードのお話をします。これは、サッカーなどの試合で見かけるカードですが、見たことはありますか。これはイエローカードといって、危険なプレーや反則をしたときに出示されるカードです。では、このカードを何と言いますか。よく知っていますね。レッドカードですね。大変危険なプレーをしたり反則を繰り返したりしたときに出示されるカードで、1回で「退場」となり、試合に出ることができません。イエローカードもレッドカードも、危険なプレーや反則などよくないことをしたときに注意として出示されるカードです。

では、このカード(緑色)を見たことはありますか。これはグリーンカードといいます。ワールドカップやJリーグの試合では見たことがありませんね。実は12歳以下のサッカーで使われているカードです。選手がある行動を取ったときに提示されるカードなのです。どんな時に審判の方が出すかというと、「けがをした選手に大丈夫と声をかけるなど、思いやりの行動がとれたとき」「ファウルプレーをした時にごめんなさいという行動がとれたとき」「だれかいけないことをしようとした時にそれを止める行動がとれたとき」「試合を通じて、警告や退場も受けずにフェアプレーをしたチーム」に出されます。このカードは、人として、正直で、手本とされるよい行動が取れたときに与えられるものです。

イエローカードやレッドカードではなく、グリーンカードの精神で生活できるといいですね。「正直な行い」や「よいこと」を、みんなで広げていくことで、学級や学校がよくなっていくすばらしいですね。お話を終わります。